

三、次の文の――を引いたことなど、もう少し意味のでいることはを――の中から一つずつ選びその記号を□の中に書きなさい。

1 仕事にいそしむおじさんたちの顔は底ぬけに  
明るかった。

2 彼は、ちょっとしたことに、感情があらわに  
顔に出すことがあつた。

ア いそがしい  
イ せいを出す  
エ ほえむ  
ウ ほえむ  
ア あらあらしく  
イ あつさりと  
エ はつきりと  
ウ はつきりと

四、次の1・2の説明にあてはまるじゅう語を、(例)をみて□の中から一つずつ選び、その記号を□の中に書きなさい。

1 にたよくな意味が重なったもの……  
(例)豊富＝豊十富

ア ほえむ  
イ ほえむ  
エ ほえむ  
ウ ほえむ

□の中に書きなさい。□の中から一つずつ選び、その記号を□の中に書きなさい。

1 にたよくな意味が重なったもの……  
(例)豊富＝豊十富

ア ほえむ  
イ ほえむ  
エ ほえむ  
ウ ほえむ

二、国語辞典で「たつ」と「つ」のどちらの意味がありました。次の1・2の文の――のことばは、どの意味にあたりますか。もっともよいものを一つ選び、その記号を□の中に書きなさい。

1 うわさがぱっとたつてしまい、かれはどうしようもない立場に追いこまれた。  
2 ずっと遠くの山に、煙のたつているのが見える。

ア 広く知られる イ まつすぐになる ウ つきさる エ あらあらしくなる  
オ 上にあがる カ よくひびく キ 保たれる ク 注目される

- 4 -

4

2 下から上へ読むと意味が分かるもの……

□④

(例)帰國 (國に帰る)

ア 帰 陸 伊 天 地 ウ 悲 鳴  
エ 黒 板 オ 皮 草 カ 新 年

1、次の文の一の中から、つづきのよいことはどう一つずつ選び、その記号を□の中に書きなさい。

ア 証明している。  
イ 禁止している。

1 市内を走る自動車には、スピードを

ア 固定している。  
イ 制限している。

2 「ぼくが、やります」とかれは

ア いつもくさん。  
イ あたかも  
ウ いわもくさん。  
エ まうこうから

□④

- 5 -

5

1 行つたか

□④

2 わたしましたか

□④

1、次の文章を、三つの段落に分けるとする、どこでくぎればよいですか。あとの□の中から正しいものを二つ選び、その記号を□の中に書きなさい。

①わたしたちは、毎日、いろいろな経験から、何かを学び、考え育てています。②ところが、同じような経験をしても、深い意味を学ぶ人もあり、ほんやり見過ごしてしまう人もあります。③これは、それまでに養われてきた、その人の考える態度や能力のちがいによるものといえるでしょう。④考え方や能力をのばすには、ただ頭の中で考えるだけでは、考えたことを書いてみることが、いっそう効果的です。⑤文章に書き表してみると、頭の中ではなんとなくほんやりとしていた考えが、したいにはつきりしたものになります。

ア ①の文の終わりでくぎる。  
イ ②の文の終わりでくぎる。  
エ ③の文の終わりでくぎる。

ア はじめのくぎり  
エ あとでくぎり

- 7 -

- 6 -